



さくら小だより



坂戸市立桜小学校学校便り 11月号

【学校教育目標】

『かしこく やさしく たくましく』

笑顔いっぱい 学びいっぱい 元気いっぱい みんな大好き桜小 半年間での子供の成長について

北風が吹くようになって、秋の深まりを感じられるようになってきました。令和7年度の折り返しをしたところで子供たちの成長の様子を朝会で話しました。

さわやかな風がふく気持ちの良い季節となりました。朝晩の冷え込みも感じられるので、洋服等で体温調節をしていきましょう。今日は、皆さんの頑張ってもらいたいこと一つとよく成長しているところをお話します。

はじめに、成長しているところをお話します。

それは「静かに話を聴くことができる」ようになってきたことです。2学期は、みんなで話を聴くことが多くありました。すぐに静かになり、話す人のほうを向いて目と耳と心で聴く様子が見られました。本当の賢い人は、「話を聴くことができる」人だそうです。多くの話から多くの学びがあります。また、人との関係も穏やかで安心できる関係になります。みんなの「聴く力」が少しずつ成長していることに嬉しく思います。

そんな「話を聴くことができるようになったみんな」に、頑張ってもらいたいことを付けてほしいことをお話します。

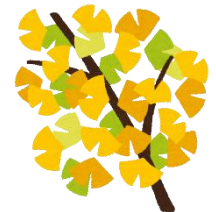
それは「やさしい言葉遣いをする」ことです。

最近実施したアンケートの結果を見て、心が傷ついている人が多くみられました。

その原因は、友達に「死ね」「消えろ」「うざい」などの、自分の存在を否定する言葉や悪口を言われるからと書かれていました。友達に言うってしまう人にも理由はあるでしょう。イライラしていたから、気に入らなかったからなどの理由が見られます。けれども、この理由で、人を傷つけていいことにはなりません。

心の傷は、体の傷のように絆創膏を貼ったり、薬を塗ったりして直すことはできません。ずっとずっと、その傷がついたまま大人になることもたくさんあるのです。ですから、「使わない」ことが大事であって、その判断は、「この言葉を言われたら、相手はどう思うか」を考えなければならないのです。それが難しいようだったら、せめて「自分が言われたらどうか」を考えてみましょう。これらの言葉が「癖」になっている人は、大至急直しましょう。

この後、11月の生活目標の話にも「言葉遣い」について話されます。しっかり聞いて、行動に移せるようにしていきましょう。



この話を受けて、11月の生活目標「やさしい言葉づかいをしよう」について通級指導担当の3名の先生から、次のように指導がありました。

「人には、喜怒哀楽といった感情がある。その感情をストレートにぶつけてしまうと、相手を傷つけてしまうことがある。けれども、言葉を上手に使うことで自分の感情も伝わるし、相手も受け入れてくれる心情になる。言葉選び、言い換えをしていきましょう。」

さて、どのように言い換えたらいいでしょう。

- ①友達の声が大きかったとき。「うるさい」→
- ②自転車に乗れない友達がいるとき。「そんなこともできないの!？」→
- ③友達と「あたりまえ」が違うとき。「ふつうは〇〇でしょ!」→
- ④用事がある日に遊びに誘われたとき。「むり!」→
- ⑤本を読んでいるときに話しかけられたとき「話しかけないで!」→



答えは裏面

いかがでしょう。これらの例は、学校生活の中でよく聞く子供同士の会話です。そして、これらが原因となり、けんかやいじめに発展していってしまうのです。言い換え前の言葉は、語尾に「！」のマークがつくほどの、強い言い方です。本人の心は「怒」でいっぱいのものであれば、さほど「怒」ではないのに、言葉だけが独り歩きして「！」を付けたまま、相手の心に刺さります。「そんな気はなかったのに・・・」という話がほとんどです。けれども「相手を傷つけている」事実には変わりはありません。

ですから、言葉を知る、やさしい言葉を使うということは、自分にとっても相手にとっても大事なスキルです。

さて、言い換えの答え合わせをしましょう。

- ①友達の声が大きかったとき。「うるさい！」→「**小さな声でお話して**」
- ②自転車に乗れない友達がいるとき。「そんなこともできないの!？」→「**むずかしいよね**」
- ③友達と「あたりまえ」が違うとき。「ふつうは〇〇でしょ!」→「**それもいいね**」
- ④用事がある日に遊びに誘われたとき。「むり!」→「**せっかくだけど・・・**」
- ⑤本を読んでいるときに話しかけられたとき「話しかけないで!」→「**あとでもいい?**」

この言い換えは、例の一つにすぎません。もっと伝わる言い方があるかもしれません。それらを考えながら話していけるよう、大人も子供も考えていかなければならないのです。親子で言い換えについて話し合ってみてください。

表面に書かれている「アンケート」ですが、子供たちに2か月に1回「生活アンケート」を実施し、子供たちの実態把握に努めています。10月に行われたアンケートの中で、子供たちの「困っていること」が次のように書かれていました。

- ・家族の中でけんかが多い。
- ・ママと一緒に寝たい。

この2点は、低学年で多くみられた「困っていること」です。子供はよく見えています。けんかしても仲直りまでしないと、安心できないのでしょうかね。

- ・悪口を言われる。

これは、中学年で多い内容です。学校では、その都度指導していきますが、ご家庭でもご指導よろしくお願いたします。

- ・SNS上でのやり取りでのトラブル

これは、高学年で見られる「困っていること」です。SNSで繋がっている中で、誹謗中傷や画像の拡散など、大人の知らないところで、トラブルに発展していることが多々あります。責任者である保護者の方の権限もありますので、使い方のご指導お願いします。



11月 主な行事

※詳しくは学年だよりをご覧ください

<p>4日(火)教育相談日</p> <p>5日(水)市内音楽会4年</p> <p>6日(木)クラブなし5時間</p> <p>7日(金)10周年を祝う会 桜フェスタ 5時間</p> <p>12日(水)ありがとう集会</p> <p>13日(木)クラブ活動</p> <p>14日(金)県民の日 学校閉庁日</p>	<p>17日(月)スイッチオフ週間～21日</p> <p>19日(水)5時間授業</p> <p>20日(木)授業研究発表会 短縮4時間 6-2, 4-2のみ5時間</p> <p>21日(金)走力アップ教室5年 小中交流会おはぼな学級</p> <p>26日(水)授業参観・懇談会5・6年</p> <p>27日(木)授業参観・懇談会1・2年おはぼな学級</p> <p>28日(金)授業参観・懇談会3・4年</p>
---	--

